

中道研だより

令和3年 夏号

京都市立中学校教育研究会

道德部会

連絡先 阿部（桃陵中）

本格的な夏を感じる日が多くなりました。皆様、お変わりないでしょうか。教科書導入3年目、授業を担当される方は研鑽が続いていると思います。今年度も道德部会が「中道研だより」を発行していきますので、引き続きご活用いただければ幸いです。

1 今年度の道德の授業について



本市の道德教科書に、東京書籍が再び採用されました。過去に使ったことがある教材を再び使うことにもなります。もう一度指導できる機会となりますので、2回目はさらにより授業を提供したいと思えます。

もう一度指導書を読み込んで、教材理解を深めて授業展開に一工夫入れられないかと考えると、次の授業が楽しみになってきます。多角的な視点・意見を引き出すのに、「くま手チャート」が使えないかなと考えてみたり、「意見の交流」については、指導者がタブレットでワークシートを数人分撮影して、すぐテレビに提示できないかと考えてみたり。「こういう意見もあるけど、どう思う？」と投げかけると、生徒の考えもさらに深まっていきそうです。

今年は年35時間以上をしっかりと確保しましょう。教務主任さんが年間を見据えて確実に月予定表内に配置して下さるようお願い致します。

<桃陵中・阿部>

2 推進教師や道德主任ができることとは!?

“道德教育推進教師とは何ぞや?”について説明します。「(その学校の)道德教育のリーダー」が推進教師です。授業者が「道德授業って面白いかも」「ちょっと工夫してみようかな」と思ってもらえるように情報を発信しましょう。具体的に何をすればよいかを提示することが大事です。「(評価のために)ワークシートをスキャンして保存しましょう!」「授業開始20分後には中心発問に入って、思考時間を十分とれるようにしましょう!」など、学年をこえて、情報発信ができればいいと思います。授業者に成功体験を積み重ねてもらえれば最高です。また、道德教育という視点から、学校の教育活動全体でそれがすすめられるよう、つなぎ役・促進役も期待されます。



道德主任は、年間指導計画や別葉の作成など様々です。大事にしたいのは「生徒も教師も楽しく学べる授業」を目指すことです。ともすれば「教科書を使わないといけないから」「年間35回授業しないといけないから」など、“～しないといけない”に縛られて、“こなす”授業になってしまう可能性があります。堅苦しく考えずに、道德係の先生を中心に「生徒の授業に対する反応」などを話し合しましょう。生徒たちの現状や好みを把握し、次の授業に活かしましょう。道德の授業はあくまで「授業する先生」と「授業に参加する生徒」が主役です。日常的に道德の授業についての会話が、学年の先生の間で行われるような状況を作りましょう。

<京都御池中・田島>



ひよこのつぶやき コーナー

学年の道徳係をしています。目の前にいる学年の子どもたちにとって、今、教材を使ってどんなことを一緒に考えたらいいのか、毎週の悩みです。しかし、悩みではありますが、それを考えるのがとても楽しいのです。目の前の子どもたちに、どう発問すればいいのか、学年の先生たちに相談させてもらうのが楽しい日々です。みなさんは、毎週どのように発問を考えていらっしゃいますか。教えてください！

<洛西中・福井>



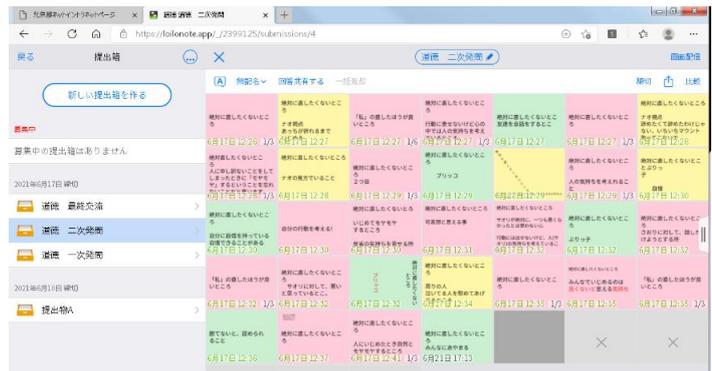
3 GIGA スクール対応した授業づくり①-ICT 活用法-

新型コロナへの対策の中、大きく制約を受けている教科の一つが道徳です。教科化の際にも「考え、議論する道徳」と掲げられ、他者との学び合い、協働が必須のものとして進んでいただけに、顔を向き合って語り合いのできない現状は道徳科にとって致命的でした。

新学習指導要領の目指す「主体的・対話的で深い学び」の実現が難しい状況の中、急きょ ICT タブレットの導入がめめられたのは無関係ではありません。リモート学習を含めて、意見や心情の交流を封じられた現状を打破するための手段として、ICT タブレットを活用することが求められています。

タブレットに導入されているソフトとしては、「ロイロノート・スクール」の利便性が高いと思われます。意見交流する場面で、カードに意見を記入して提出させ、即座に交流させることができます。名前も「無記名」にするかどうかを選択でき、状況に応じて柔軟に対応ができるようになっています。

従来の道徳の授業で行ってきた数直線上での意思表示や、意見のリレーなど、工夫次第で代替可能な活動がタブレット画面上で実現できます。もちろんロイロノート・スクールも使いこなすには相応の技能スキルが求められます。しかし、生徒たちの学びを止めないためにも、教師陣の研鑽を重ねていかねばならないと考えます。



<藤森中・中山> 図 「ロイロノート・スクール」の提出箱

1 道徳研究会って？

昨年度は「生徒の学びを深める読み物教材を使った指導法-教科書の有効活用とわかりやすい板書の工夫-」

をテーマに研究を進めました。授業の効果的な方法は何かを探り、自主学習会や研究会だよりを使って全体に発信しています。自分の考えを大切に言語化させることや、先生がファシリテータをしながら意見をつないでいく授業など、その方法について研究・情報発信していきます。夜の学習会についてはオンラインでの実施を検討中です。



2 夏季研修講座

- ◆8/2 (月) 午後…道徳教育夏季研修講座 (7/28 申込締切)
 - ◆8/5 (木) 午前…第26回京都市道徳教育研究大会 (8/3 申込締切)
- が予定されています。

オンラインでの実施となります。参加してみると、きっと心地の良い疲れを感じ、参加して良かった！と思えます。ご参加、お待ちしております！

弁論大会 11/6 (土) に決定！

<七条中・藤原>